

2016年 暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2016) (2016 Symposium on Cryptography and Information Security) 論文募集

期日 平成28年1月19日 (火)~1月22日 (金)

会場 ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ (熊本市)

1. 概要

暗号と情報セキュリティシンポジウムは、暗号と情報セキュリティ技術に関する最新の研究成果を発表する場、および情報交換の場として、1984年以来毎年開催されている情報セキュリティ分野における日本最大規模のシンポジウムです。第33回となるSCIS2016は、熊本県熊本市で開催いたします。

2. 募集テーマ

暗号および情報セキュリティに関する分野、特に新しく発展しつつある研究分野。募集テーマを以下に挙げますが、これらに限らずセキュリティ技術に関わる論文を広く募集します(査読による絞込みはありません)。

[募集テーマ例]

暗号理論, 情報理論的安全性, 数論応用, 公開鍵暗号, IDベース暗号, 楕円・超楕円曲線暗号, 暗号化状態処理, ペアリング, 共通鍵暗号, ハッシュ関数, 乱数, 署名, 認証, 鍵管理, 量子セキュリティ, サイドチャネル攻撃, 暗号プロトコル, フォーマルメソッド, ネットワークセキュリティ, ネットワーク攻撃検知・対策, マルウェア対策, Webセキュリティ, ユビキタスセキュリティ, クラウドセキュリティ, 組み込みセキュリティ, モバイルセキュリティ, セキュアOS, 電子透かし, コンテンツ保護, ソフトウェア保護, プライバシー保護, バイオメトリクス, バイオテンプレート保護, 実装, 教育・心理学, セキュリティ評価・モデル

※ 原稿に関する著作権は電子情報通信学会に属します。

3. 論文賞等

イノベーション論文賞

情報セキュリティ (ISEC) 研究専門委員会では2012年より全講演論文を対象としたイノベーション論文賞を選定しています。イノベーション論文賞は「新しい研究・技術開発」の奨励を目的としています。その奨励対象は理論的新規な論文、情報通信技術での問題提起や新しい研究分野の提案も含まれます。多くの技術者・研究者による積極的なご発表をお願いいたします。

SCIS論文賞

情報セキュリティ (ISEC) 研究専門委員会では暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS) の発展と活性化、並びに、暗号と情報セキュリティ分野で活躍する若手の奨励を目的として、1993年よりSCIS論文賞を設定しています。この分野に関連した多くの技術者・研究者による積極的なご発表をお願いいたします。

4. 開催場所

ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

〒860-8575 熊本県熊本市中央区東阿弥陀寺町2番地

5. 主なスケジュール

平成27年	10月30日	発表申込み・参加申込み受付開始
	11月30日	発表申込み締切
	12月4日	発表題目・WEB概要締切
	12月15日	原稿提出締切
平成28年	1月5日	参加申込み締切
	1月19日～22日	SCIS2016開催

6. 申し込み

以下の申込みを10月30日より本シンポジウムのウェブページにおいて受け付ける予定です。

詳細は <http://www.iwsec.org/scis/2016/>
を御参照下さい。

投稿原稿は「WEB概要：日本語500文字以内、もしくは英語1300文字以内」
および「論文 8ページ以内（A4版、1.5MB制限）」をご準備下さい。

7. 参加費用

参加費(事前登録) 一般 33,000円 学生 20,000円

懇親会参加費(事前登録) 一般 10,000円 学生 7,000円

8. 諸注意

参加・発表申込み及び原稿提出の各締切を厳守して下さい。原稿に関する著作権は電子情報通信学会に属します。

なお、SCIS2016では従来の概要集の代わりに、同等のものをWEB概要として公開予定です。詳細は「6. 申し込み」にあるURLを御参照下さい。

9. 問い合わせ

不明な点は下記にお問い合わせ下さい。

[scis2016\(at\)lab.ntt.co.jp](mailto:scis2016(at)lab.ntt.co.jp)

[主催] 電子情報通信学会 情報セキュリティ研究専門委員会 (ISEC研)

[協催] 電子情報通信学会 バイオメトリクス研究専門委員会 (BioX研)

電子情報通信学会 情報通信システムセキュリティ研究専門委員会 (ICSS研)

[協賛] 一般財団法人熊本国際観光コンベンション協会